

メッセーじ

原水爆禁止二〇一四年世界大会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

核兵器廃絶を訴え、世界大会が開催されますこと心よりお喜び申し上げます。

言うまでもなくわが国は唯一の被爆国であり、二度と広島・長崎の悲劇を許さない決意のもと、皆様方の活動に対して敬意を表する次第です。

世界では依然として戦争が起き、尊い命が奪われていることは非常に悲しいことでもあります。このような状況で核戦争の可能性は皆無ではありません。核を持つことが戦争の抑止力になるという考えのもと、核保有国は核を正当化してきました。しかし、核兵器によって平和が実現することは有り得ません。世界の人々が人類のふさと地球を愛し、互いに尊重し合う心により平和は実現するものと信じます。この世界大会が今後も益々大きな輪となり、一日も早く全世界から核兵器と戦争がなくなることを誓い、この世界大会の成功を願い皆様方のご活躍を祈念いたしましたして、挨拶いたします。

平成二十六年 六月十八日

和歌山県 かつらぎ町長 井本 泰 造